

# 男女共同参画フェスティバル事業【福島県郡山市】

総事業費	752 千円
交付金額	306 千円

## 地域の実情と課題

本市が令和2年度に実施した郡山市労働基本調査によると、女性管理職の割合は17%と低い状況にあり、更なる女性の活躍促進に向けた支援が必要な状況にある。

また、理工や政治の分野のほか、農業をはじめあらゆる分野で女性活躍が求められてきており、女性が広く興味・関心をもつ機会の創出及び提供を効果的に行うこと、家庭や地域、職場における理解やサポート及び女性が活躍しやすい環境づくりを進めていくことが課題である。

## 目的・目標

市民及び事業者の男女共同参画の推進に関する理解並びに自主的な取組みを推進するため、国で定める男女共同参画週間の期間中各種行事等を開催し、市民の更なる理解の促進を図る。

【参加者延人数】 目標:950人 実績:744人

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、講演会をオンラインでの録画配信のほか、規模を縮小して開催した。

## 事業の特徴

市民一人ひとりが性別にかかわらず、その人権が尊重され、職場環境をはじめとするあらゆる分野において、平等で豊かな活力ある「男女共同参画のまち郡山」の実現に向け、多くの市民の交流と男女共同参画社会について啓発を図るため、国の男女共同参画週間に合わせて、市民と行政との協働による郡山市男女共同参画フェスティバルを開催する。

## 連携団体

- 公益財団法人郡山市文化・学び振興公社
- 郡山人権擁護委員協議会
- 経済団体等の関係団体(周知)

## 事業の効果

ワークライフバランスをテーマとした講演会をとおして、参加者に対して、男性の家事・育児参画への理解を深めるとともに、情報紙や市ウェブサイト等により広く発信することで、市民への理解を深めることができた。

※講演会参加者の理解度 92%  
(大変深まった38%+おおむね深まった54%)

## 今後の課題

参加者が固定化、高齢化している傾向にあるため、若年者や子育て世代の参加者を増やし、幅広い年齢層に向けて男女共同参画や女性活躍に関する意識の醸成を図る必要がある。

